

学校教育計画（令和2年度～令和5年度）

学校名	瀬谷高等学校	課程・学科 教育部門・学部	全日制・普通科
-----	--------	------------------	---------

1 学校のミッション

全日制普通科の高校として、平成35年度（令和5年度）の再編・統合を見据えた教育課程の改善に取り組み、教育活動の充実を図る。生徒一人ひとりの学習や進路等の目標の実現に定めるため、学年制によるカリキュラムマネジメントに学校全体で取り組み、学力の育成、豊かな人間性や社会性を培い、社会的・職業的に自立することをめざした学校づくりに取り組む。

教育課程については、共通教科・科目を中心に、生徒の特性や地域・学校等の実情を踏まえながら、普通科として適切な編成を行う。

これまで、国家及び社会の有為な形成者となる人材の育成をめざし、高い理想の実現に向けて堅実に努力する態度と、責任を重んじ自他を尊重する社会性を育む教育活動に取り組んできた。また、生徒が自ら課題を発見し解決する力を育み、主体的に学ぶ意欲を高めることをめざした不断の授業改善の実施等、これからの時代に求められる資質・能力の育成に向けた教育活動の充実に取り組んできた。

今後、再編・統合にあたっては、これまでの両校の教育活動を踏まえた、地域における新たな高校として、地域資源を活用したさまざまな地域連携事業を実施し、地域に根ざした教育に取り組む。

2 学校教育目標

- 多様で柔軟な教育活動等を推進し、生徒の学力をより一層向上させる
- 個に応じた細やかな生徒支援等を推進し、生徒の自己肯定感を高め自主的に取り組む態度を育成する。
- キャリア支援を充実させ、生徒の自己実現に取り組む力を向上させる。
- 地域での多様な活動や協働等を支援し、生徒の自己有用感を育成させる。
- 組織的な授業改善と危機管理意識の強化を推進し、教育課題に即応する。

3 計画策定時点での課題

- 組織的な授業改善の推進
- 学習活動と生徒の自主的活動との両立に向けた職員の共通理解
- 大学入試対応やグローバル人材育成の視点から学力向上に向けた履修指導
- 交通安全指導及び自転車保険加入の強化
- 大学見学等の校外キャリア活動の充実と発展
- 地域連携等による生徒の活躍の場の充実
- 事故防止の徹底

4 4年間の目標と主な方策

	視点	4年間の目標	目標達成に向けた主な方策
1	教育課程 学習指導	生徒の学力向上のため、個々の学習ニーズに対応した「確かな学力」定着を図る環境づくりを推進し、知識の習得と思考力の育成のバランスに留意した学習指導の開発や授業改善に取り組む。	①新学習指導要領の実施や新校のあり方を視野に入れ、本校のスタンダードを精査し、学びのあり方等を具体的に検討する。 ②組織的な授業改善を計画的により一層推進する。
2	生徒指導・支援	学習活動以外のさまざまな場面をとらえ、生徒の自己・他者理解力を深化させるとともに、自主的に取り組む態度を身に付けるよう支援する。	①生活規律の確立が人間的成長のみならず、学力向上や部活動等での成果につながることを理解させる。 ②いじめが相手の人権を否定する許されない行為であることを理解させる。 ③部活動など生徒の自主的な活動に取り組む意義を理解させる。
3	進路指導・支援	生徒一人ひとりにキャリアイメージを明確化させるとともに、生徒の自己実現達成を支援する。	生徒一人ひとりの多様な進路ニーズに対応した支援、及び関係行事等の充実を図る。
4	地域等との協働	生徒が地域の中での自分の役割に気づき、ともに支えあって生きていく喜びを体得し、豊かな人間性を獲得するよう支援する。	生徒に地域貢献活動等への参加を促し、自分の役割への気づきを促進し、自身の意識を向上させて自発的な態度を育成する。
5	学校管理 学校運営	生徒、保護者、地域から信頼される学校づくりを推進する。	①県民の教育を担うという責任を自覚し、職務を遂行する。 ②主体的かつ実効性のある防災教育に取り組む。